

報道関係者各位

国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学
独立行政法人日本貿易振興機構 奈良貿易情報センター

奈良先端大と日本貿易振興機構(ジェトロ)は包括連携協定を結びます
ー グローバル人材育成・国際的産学連携・オープンイノベーションを推進 ー
締結式の御案内

奈良先端科学技術大学院大学（学長：塩崎一裕）と日本貿易振興機構（ジェトロ）（理事長：石黒憲彦）は、このたび包括的な協定を締結する運びとなりました。多くの国・地域から学生や研究者を受け入れ、多様性豊かなキャンパスで世界トップレベルの研究を進めるとともにグローバル社会で活躍できる人材育成を行う奈良先端大と、世界各国に数多くの事務所を有し、そのネットワークを活用して企業等の海外展開支援や、地域活性化に向けた外国企業の国内誘致などを行うジェトロが、主に以下の3つの柱を軸とした連携・協力を行います。

なお、2018年11月にジェトロ奈良が開設されて以降、県内学術機関との連携協定は初となります。

- （1）国際的な産学連携・オープンイノベーションの推進
- （2）大学発スタートアップ企業の海外展開支援
- （3）留学生等グローバル人材の就職・定着支援

これらの取組により、日本及び奈良県地域の発展と人材の育成に寄与することを目的とし、活動してまいります。

つきましては、下記のとおり協定締結式を執り行いますので、当日ご取材いただきますよう、お願い申し上げます。

また、準備の都合がございますので、ご出席いただけます際には、3月4日（月）までに、別紙の参加申込みフォームによりお申し込みくださいますよう、お願いいたします。

記

【協定締結式概要】

- ◆日 時 2024年3月11日（月）14時30分～15時00分
- ◆場 所 奈良先端科学技術大学院大学
学際融合領域研究棟2号館1階 研修ホール

◆出席者

国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学

学長	塩崎 一裕
理事・副学長	加藤 博一
理事・副学長	太田 淳

独立行政法人日本貿易振興機構

理事長	石黒 憲彦
大阪本部長	村橋 靖之
奈良事務所長	木川美樹子

◆式次第

- 協定の概要説明
- 両機関代表者の挨拶
- 協定書への署名
- 記念撮影
- 記者会見（質疑応答）

【本件担当】

国立大学法人
奈良先端科学技術大学院大学
企画総務課 渉外企画係
TEL : 0743-72-5026/5063

独立行政法人
日本貿易振興機構
奈良貿易情報センター
担当：木川、高田
TEL : 0742-23-7550

【参加申込】

参加申込みフォームによりお申し込みください。

※別紙をご参照ください。

会場準備の都合がありますので、3月4日（月）までにお申し込みください。

【取材に関するお問い合わせ先】

奈良先端科学技術大学院大学 企画総務課 渉外企画係

TEL : 0743-72-5026/5063 FAX : 0743-72-5011 E-mail : s-kikaku@ad.naist.jp

しおざき かずひろ
塩崎 一裕

奈良先端科学技術大学院大学
学長



2021年4月、国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学長に就任した。2030年を見据えた大学の方向性を示す『学長ビジョン2030』を策定するとともに、多様なアイデンティティや多彩なバックグラウンドをもつ学生や教職員が、互いの多様性を認識し、新たな価値の創造を目指すコミュニティを形成するための『共創コミュニティ宣言』を策定。科学技術研究の最先端を追求し、その中で次世代のリーダーを育成することをミッションとしている。

■ 職歴

塩崎氏は、1992年に京都大学で理学博士の学位を取得後、米国カリフォルニア大学デービス校にて、Assistant Professor、Associate Professor そして Professor として、大学院生等への講義や研究指導に携わった。2010年に奈良先端科学技術大学院大学に着任後は、バイオサイエンス研究科教授として多数の修士号取得者及び博士号取得者を育成するとともに、学長補佐として、大学の運営業務にも従事。「文部科学省スーパーグローバル大学創成支援事業」の申請に参画し、採択後は事業の実施にも携わるなど、大学の国際化に貢献した。

■ 学歴

1992年3月 京都大学大学院理学研究科博士課程修了（理学博士）

■ 略歴

1992年4月 京都大学理学部生物物理学科 研究修員
1992年7月 米国・スクリップス研究所 博士研究員
1998年1月 米国・カリフォルニア大学デービス校微生物学科 Assistant Professor
2002年7月 米国・カリフォルニア大学デービス校微生物学科 Associate Professor
2008年7月 米国・カリフォルニア大学デービス校微生物学科 Professor
2010年11月 奈良先端科学技術大学院大学 バイオサイエンス研究科 特任教授
2011年4月 奈良先端科学技術大学院大学 バイオサイエンス研究科 教授（～2018年3月）
2012年7月 米国・カリフォルニア大学デービス校微生物・分子遺伝学科 客員教授（～現在）
2013年4月 奈良先端科学技術大学院大学 学長補佐（国際連携担当）（～2016年3月）
2016年4月 奈良先端科学技術大学院大学 学長補佐（国際担当）（～2017年3月）
2017年4月 奈良先端科学技術大学院大学 学長補佐（教育担当）（～2019年3月）
2018年4月 奈良先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 教授（～2021年3月）
2020年4月 奈良先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科
バイオサイエンス領域副領域長（～2021年3月）
2021年4月 奈良先端科学技術大学院大学 学長

いしぐろ のりひこ
石黒 憲彦

日本貿易振興機構（ジェトロ）
理事長



2023年4月、日本貿易振興機構（ジェトロ）理事長に着任した。理事長として、国内外ネットワークを活用し、対日投資の促進、農林水産物・食品の輸出や中堅・中小企業等の海外展開支援に機動的かつ効率的に取り組むとともに、調査や研究を通じ我が国企業活動や通商政策に貢献することを使命としている。

■職歴

石黒氏は1980年、東京大学を卒業後、経済産業省（旧・通商産業省）に入省以来35年間にわたり、通商、産業、エネルギーなどの政策分野に従事した。スタートアップ支援、企業再生・産業再生、成長戦略の策定を中心とした産業政策のキャリアの中で、1996年から1999年にジェトロ・ニューヨークセンター産業調査員として3年間の勤務を経験した。

2011年から経済産業政策局長に着任し、国内構造改革と併せて、成長著しいインド・アジア太平洋市場における経済力を取り込むべく、メガEPA推進や質の高いインフラ輸出を柱に戦略を策定した。2013年から2015年にかけて経済産業審議官を担い、新興国への質の高いインフラの売り込みや日EU、TPPといったメガFTAの交渉に従事した。

ジェトロ理事長着任前の2016年から2023年までは、日本電気株式会社（NEC）の執行役員副社長として、5G、AI、IoTなどの新技術がもたらす経済社会の大変革（DXとGX）に対応するための経営戦略の策定を担った。

■学歴

1980年3月東京大学法学部卒業

■略歴

- 1980年4月 通商産業省入省(大臣官房総務課)
- 1985年6月 米国スタンフォード大学留学
(アジアパシフィックセンター客員研究員)
- 1996年6月 日本貿易振興会ニューヨークセンター産業調査員
- 2006年7月 大臣官房審議官(製造産業局担当)
- 2007年7月 大臣官房政策評価審議官 兼 首席監察官
- 2008年7月 大臣官房審議官(経済産業政策局担当)
- 2009年7月 商務情報政策局長
- 2011年8月 経済産業政策局長
- 2013年6月 経済産業審議官
- 2015年7月 経済産業審議官退官
経済産業省顧問
- 2015年10月 経済産業省顧問退任
- 2015年11月 東京海上日動火災保険株式会社顧問
- 2016年8月 日本電気株式会社顧問
- 2016年10月 日本電気株式会社執行役員副社長
- 2018年6月 日本電気株式会社取締役執行役員副社長
- 2022年6月 日本電気株式会社執行役員副社長
- 2023年4月 日本貿易振興機構 (ジェトロ) 理事長 (現職)

会場について

- 本学までの交通アクセスは右の QR コード又は以下 URL をご覧ください。

<https://www.naist.jp/accessmap/>



- キャンパスマップ

番号 **16** が正面玄関です。

番号 **4** の研修ホール（学際融合領域研究棟 2 号館 1 階）にお越しください。



参加申込みフォーム

- 右の QR コード又は以下 URL からお申込みください。

<https://business.form-mailer.jp/fms/dcca717e229331>
申込み完了後、完了メールが届きます。

- 3月4日（月）までにお申し込みください。

